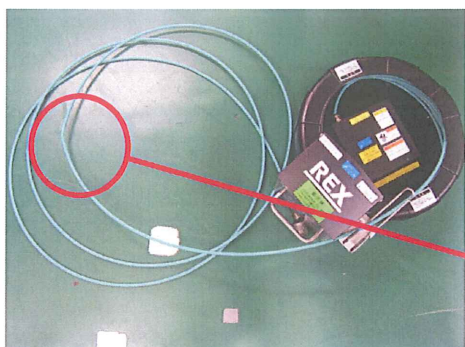
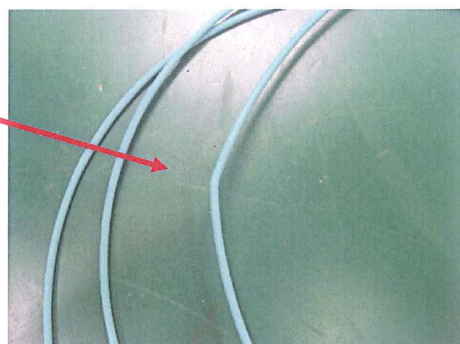


## Gラインスコープ(2220,2820)の取扱について使用上のご注意



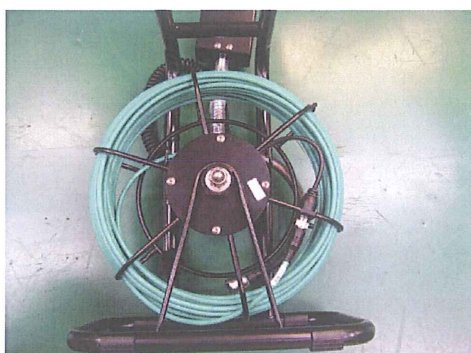
(破損サンプル)カメラケーブルが折れている

管にカメラケーブルを挿入するときは強い力で操作するとカメラケーブルの折れ破損につながります

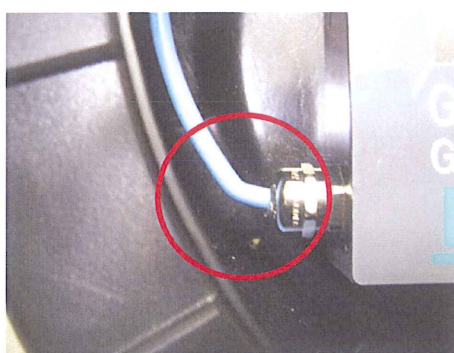


- ※無理な力で押ししたり、引っ張る行為はカメラケーブルの破損につながります。
- ※早い操作で扱おうと破損の原因になります。ゆっくりとした操作をお願いします。
- ※パイプの曲部を通過させるときに、カメラヘッドが引っかかった場合は、無理に押ししたり引いたりせず、ケーブルをねじりながら徐々に操作してください。

※カメラケーブルの最終端付近では操作に気をつけてください。

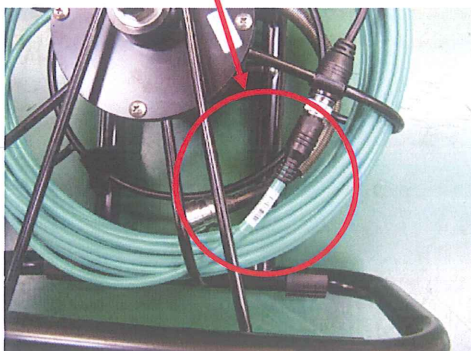


カメラケーブル最終端の良品サンプル



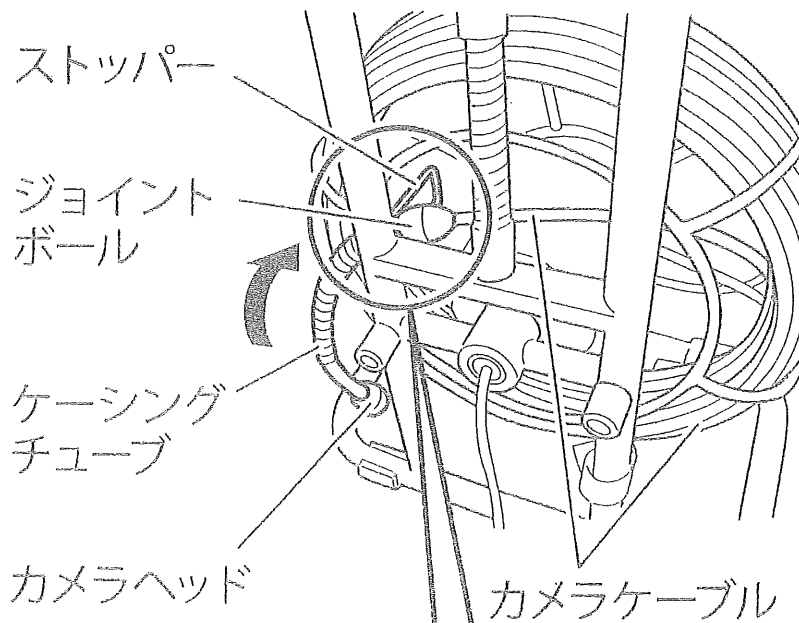
(破損サンプル)カメラケーブルが根本で折れている

- ※カメラケーブルの最終端の付近で操作を行なう時は特に気をつけてください。
- ※カメラケーブルの根元部(本体につながる部位)のカメラケーブル折れは破損の対象になります。



※カメラケーブルが折れると高額請求の対象になります。

## カメラケーブルの収納



ジョイントボールをストッパーにくぐらせ、  
根元が当たるまで押し込んでください。

### ⚠ 注意

ジョイントボールを押し込みすぎると、  
カメラヘッド部のケーシングチューブに  
くせが付くことがあります。